

感動が

ビジネスを 変える！

効率化が優先される現代、一つの小さな「感動」がビジネスにもたらす価値は計り知れない。ひとたび心が動かされると、人はその感動を誰かに伝えたいくなる。また、顧客からもらう「ありがとう」の言葉は、提供側の大きな励みとなる。顧客の心を動かす「感動」の芽を紐解いていこう。

取材・文 稲泉連



いないずみ・れん 1979年東京都生まれ。ノンフィクションライター。早稲田大学第二文学部卒業。『ぼくもいくさに征くのだけれどー竹内浩三の詩と死』(中央公論新社)で第36回大宅壮一ノンフィクション賞受賞。近著に『サーカスの子』(講談社)がある。